

トンネル・ライブラリー第 35 号
「国内外におけるシールドセグメントの設計法」
講習会

トンネル工学委員会技術小委員会では、「シールドトンネルに関する国内外の基準検討部会」（部会長 杉本 光隆 長岡技術科学大学名誉教授）を設置し、シールドトンネルに関する国内外の基準類を基に、各々の覆工の設計法を比較、検討することにより、世界を俯瞰したシールドトンネルの設計・施工の思想の体系化を図ることとした。この部会活動の成果は、①日本の主要な基準類（土木学会、鉄道、道路、下水道）によるシールドトンネルの覆工設計法を、網羅的に比較、整理したこと、②日本の基準類の視点から、海外の主要な基準類（イギリス、フランス、ドイツ、アメリカ、ITA）による覆工設計法を、比較、整理したこと、③日本と海外の覆工設計法を比較するとともに、その違いは地盤の硬さによることを、覆工断面力を用いて定量的に示せたこと、④国内外の覆工設計法を用いて、同じ解析条件で試設計を行い、設計法が覆工断面力に与える影響を比較検討したこと、⑤施工時荷重の検討例を示せたこと、⑥これらを通じて、シールドトンネルの設計・施工の思想の体系化を図れたこと、等である。

この度、上記部会の活動成果をまとめたトンネル・ライブラリー第 35 号「国内外におけるシールドセグメントの設計法」の刊行に併せて、講習会を開催することと致しました。皆様のご参加をお待ちしています。

1. 主 催： 土木学会 トンネル工学委員会
技術小委員会 シールドトンネルに関する国内外の基準検討部会
2. 日 時： 2025 年 9 月 29 日（月） 13 : 30 ～ 16 : 45 （受付時間；13:05～15:00）
3. 会 場： 土木学会講堂およびオンライン（ZOOM）
4. 定 員： 土木学会講堂 70 名、オンライン：300 名（先着順）
5. 参加費： 会員 会場参加：6,500 円、オンライン参加：8,000 円、学生会員 3,000 円
非会員 会場参加：7,500 円、オンライン参加：9,000 円
（税込価格、参加費に書籍代含む。オンラインについては送料込みの価格です。）
なお、ライブラリー本の学会販売、書店販売は、講習会後に行う予定です。
事前購入はできません。定価は 5,500 円を予定しています。

6. プログラム（予定）

司会：木谷努幹事長（パシフィックコンサルタンツ）

13：30～13：35	開会挨拶	杉本光隆部会長（長岡技術科学大学名誉教授）
13：35～13：45	はじめに	杉本光隆部会長（長岡技術科学大学名誉教授）
13：35～14：05	国内基準類の設計法	津野究主査（鉄道総研） 黒川信子委員（日本工営） 斉藤仁委員（東京電力 HD）
14：05～14：40	海外基準類の設計法	栗木 実主査（日本工営）
14：40～15：00	質疑応答・休憩	
15：00～15：50	国内外の基準比較	杉本光隆部会長（長岡技術科学大学名誉教授） 陳剣委員（清水建設）
15：50～16：20	国内外設計法による試算	岩波基主査（岩波地下構造技術士事務所）
16：20～16：40	おわりに・質疑応答	杉本光隆部会長（長岡技術科学大学名誉教授）
16：40～16：45	閉会挨拶	土橋浩副部会長（首都高速技術センター）

8. 申込方法：その他留意事項をご確認の上、下記の土木学会 HP からお申込みください。

【対面参加】 <https://www.jsce.or.jp/events/form/292503>

【オンライン参加】 <https://www.jsce.or.jp/events/form/2925031>

※参加形態にご注意の上お申し込みをお願いいたします。

決済後の変更・キャンセルはできませんのでご注意ください。

9. 申込締切：

クレジットカード決済：2025 年 9 月 25 日（水）17：00

コンビニ決済：2025 年 9 月 18 日（水）17：00

10. その他留意事項（必ずお読みください）：

【会場参加者向け】

- ・テキストは当日、受付にてお渡しいたします。（決済日問わず）
- ・当日は受付にてお名前をお申し出ください。参加券メール等の印刷は不要です。

【オンライン参加者向け】

- ・入力頂いた住所にテキストを郵送いたします。9月16日(火)15：00までに決済完了の場合、開催日前日までには到着予定です。上記日時以降の場合は開催後の発送になりますので予めご了承の上お申込みください。※コンビニ決済はタイムラグが発生する可能性があるため、9月14日(日)9：00ま

での決済完了をお願いいたします。

- ・オンライン参加向けのZoom案内は9月26日(金)を目処に参加申込時の記入メールアドレス宛に連絡予定です。

【講習会内容に対する質問について】

- ・講習会時間内に2回に分けて質疑応答時間を設けています。オンライン参加者の方はチャットのみ受け付けます。

1 1. 問合先：(公社) 土木学会 研究事業課 トンネル工学委員会担当事務局宛

Email：momoi”at”jsce.or.jp ※”at”を@に変更してください